55,000部発行　1部当り4.0円

吹田 いきいき市民ネットワーク 議会だより

2018年5月 No.89

平成３０年（２０１８年）度が始まりました。吹田市長も吹田市議会議員も４年任期の４年目を迎えます。この３年間の吹田市政について皆さまはどのように感じられていますでしょうか。　さて、１００％無党派・市民派の『吹田いきいき市民ネットワーク』は、平成7年（1995年）に“**市民目線で活動する議員**を議会へ送り出し、**市政に参画しよう**”そんな市民の思いから生まれました。**『見える政治、わかる政治』**をモットーに議会活動を行い、その結果を毎定例会後、「議会だより」で発信してきました。また、政務活動費・議員報酬の使い道はすべてオープンにしています。

いつもお読みいただきありがとうございます！

現在、「**いそがわゆか**」が、市議会内の一人会派として活動しています。“市民力”そして“広がるネットワーク”が『吹田いきいき市民ネットワーク』の活動の源です。

これからも**吹田市民パワー**とともに、子どもも大人も**笑顔あふれる未来**にむけ、**市政に変革**を起こしていきましょう！　**平成30（2018）年２月議会の議会報告です。**

～パブコメ条例違反のまま提案された平成30年度予算について～

２月定例会は、報告案件3件、条例案件26件、単行事件12件、予算案件21件および人選案件等について審議をしました。

予算には、中核市移行関連予算が含まれており、市は、3，000万円を計上しています。中核市移行計画については、条例上、その基本的な方向性を定める前に、パブリックコメントを実施し、市民意見を聞かなければなりません。しかし、吹田市はパブリックコメントを実施していません。私、いそがわは、以下の意見を述べて、平成30年度一般会計予算については、やむなく反対いたしました。

（詳細は、いそがわゆかのブログ等をご覧ください）

今議会において、市は、平成３０年度一般会計当初予算として約１２４０億円の予算案の提案をされています。その中には、子育て支援等に関する予算も計上されており、それらの内容については十分なものとまでは思われませんが、概ね（おおむね）、異論はありません。

しかし、現在の市長の就任以降、障がい者や高齢者の方々の医療費助成金等を削減・廃止しようとされています。これについては、当事者の方にとっては、切実な大きな問題です。市民の健康、生命、生活に関わるそのような大切な予算を削減される一方で、マンションのベランダに花を置くという「彩団地プロジェクト」や万博外周道路ブルー化事業などには、多額の予算を計上されています。しかも、それらの予算案を含め他の複数の予算案については、提案にいたるまでのプロセスについて不透明な部分が多く、平成２０年６月に制定された「吹田市市民参画の推進に関する指針」に示されている市民参画がなされているとはおよそいえません。

特に、中核市移行関連予算については、議会等で、これまでご答弁されたように、市は、中核市移行にかかる説明を市民の方々に対して、これまでに一切、されておられません。そして、中核市移行にかかる条例上必要なパブリックコメントも実施されていません。条例上の規定はおろか、市自身が作成し公表している条例の解説においても、条例違反の違法性が限りなく高いことを認識できる機会が何度もありながら、そして、手続の瑕疵（かし）を治癒し修正できる十分な時間もありながら、不適切な答弁を重ねた上、今日までに至った市の責任は、とてつもなく大きいものです。

中核市移行にかかる手続と法令の規定との関係、及び、市の姿勢から賛成できません。

いそがわ ゆか（五十川 有香）　連絡先
吹田市役所：〒564-0880　吹田市泉町1-3-40　TEL 6384-1231（代表）　FAX 6337-6858
事　務　所　：〒565-0831　吹田市五月が丘東9-12-102　TEL 4864-2874　FAX 6878-1452
Eメール:510yuka.suita@gmail.com　URL：http://isoyuka.net

この議会便りは政務活動費（公費）で印刷しています。

※平成30年度一般会計予算については可決されましたが、条例に規定された手続等に問題があること等から、以下のとおり、市議会より附帯決議（予算施行について意見を表明する決議）がつきました。内容詳細は市のHP等をご覧ください。

1. 中核市移行計画(案)を作成し市民意見を募集するとともに、市民への説明会を速やかに実施してから、職員採用に関する手続を進めること。

2. 北部消防庁舎等複合施設建設骨子(案)を精査して「基本構想・基本計画」の策定に着手すること。また、骨子(案)を精査する際には市民の意見聴取等の場を設定すること。

3. パスポートセンターの開設日時については、市民の利便性の向上に資(し)するよう再検討すること。また、費用負担軽減に努めること。

なお、その他、数多くの事業に対して市民参画等が適切になされていない状況や、また、驚くべきことに、いわゆる**パブコメ条例の平成２１年の施行以降**、これまでに市が実施した全パブコメ２３２件において、市民の方々のご意見全１３，０１７件を受けて、**ご意見に反対意見しかなくとも**案の内容自体を**修正・変更**されたことは、**ただの一度もない**とのことです。皆さまは今の吹田市政の運営についていかにお考えでしょうか。**市民一人ひとりのお声が大切です！**　市民目線の市政実現にむけて、市政に対して、どうぞ、お声を上げていきましょう。

【その他、主な議案についての討論内容等】

特別職報酬審議会に諮問しないまま決定した特別職等期末手当について(4面採決1)意見

吹田市特別職報酬等審議会規則第２条および第２号に、議員及び特別職職員等期末手当については審議することが規定されている。その規定に、市長や部長のいう「根幹部分について」との文言はない。規則違反であることはあきらかである。

吹田市立消費生活センター条例改正について(4面採決2)意見

まず、条例改正の一番の理由であるパスポートセンター移転を伝えずにパブコメを実施している点、パブコメの意見を条例に従わず、考慮していない点、そして、消費生活センター直営化については、地方消費者行政推進交付金等の期間満了に伴う消費生活相談員の雇止めの問題と関係があると思われる点など問題点が多い。

健都アライアンス棟の普通財産の減額貸付けについて(4面採決4)意見

減額率２分の1の算定根拠はなく、また、予算規模の大きく異なる大阪府、摂津市とおよそ同等の負担額となった点についても、決定過程とともに疑問が残る。明確な説明はなく、市民の理解は得られない。

生活困窮者自立支援相談員および障がい者相談支援センターについては、市民の生活に密接しており、民間委託することで課題等が解決するのか不明瞭であると考え、反対しました。

質問の詳細については、吹田市議会ホームページで「２月定例会本会議」の録画映像がご覧いただけます。『小学生向け議会のはなし』もホームページでご覧いただけます。
アドレス　http://www.discussvision.net/suitasi/index.html
もしくは、『吹田市議会』で検索。

【いそがわ一般質問】 ※詳細は議事録およびHP等をご覧ください。

質問①中核市移行は強引に進めるの?!法に従った手続を!!

【五十川】中核市移行という重要な施策や政策や決定、計画を定める前に、パブコメ条例上実施しなければならないパブリックコメントを市は実施されていないのはなぜか。問題がないというなら法的根拠を示せ。

【行政経営部】本年７月頃を目途にパブコメを行い、その同時期に市民説明会等を行う。

市から法的根拠のお答えはありませんでした。

質問②環境保護（ごみ減量）の取組について

【五十川】平成21年5月議会の質問で、「マイバック推進協議会への加入促進へ向け、ドラッグストア等に働きかける」と答弁されたが、加入は広まっていない。どのような働きかけをされてきたのか。

【環境部】これまで働きかけはできていなかった。今月中に協定への参画に向けた協議を実施するよう調整する。

果たして、協議の結果は。

（写真：北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定締結式の様子）

【五十川】市立サッカースタジアムでのリユース食器導入については、市長からもこれまでの議会で、エコスタジアムとしてごみ減量促進を求める答弁もあったが、今回の予算案にはそのための費用は一切ない。なぜか。

【都市魅力部】今回のスポーツ推進基金の使途に該当しないと考えている。今後、指定管理者とともにより環境に優しいスタジアムを目指す。

充分に該当すると思われます。また、スタジアム供用後は、リユース食器の導入に取り組むと、吹田市環境アセスメントで定められています！！

質問③実施機関たる市が不服申立ての審査会答申案を作成している?!

【五十川】審査会からの答申について、審査請求人向けガイドブックの中では、「委員が答申案の精査等を行い答申を作成する」と記載されている。これまでの市の答弁とガイドブックの記載から、審査請求等に係る担当の他の部局は、答弁案を作成し、それを審議会や審査会が審査の上、決定し、答申を作成することとなるが、その理解でよいか。

【市民部】原案諮問の場合は、市が答申案の原案を提示している。

市は意図的にお答えになっていないのでしょうか。もし、答申案を実施機関たる他部局が作成しているようなことがあれば、審議会・審査会に公平性はありません。

質問④把握されていない特別職非常勤職員

【五十川】特別職非常勤職員の職数、各職員数、各任用基準等についてお示しください。

【総務部】特別職非常勤職員の任用状況については、把握を行っていない。また、職種や職員数についても回答できる状況にありません。

どういうことなのでしょうか。把握しないまま給与等を支給しているということでした。ここにも市の人事管理のずさんさがあらわれています。

他にも、パスポートセンター、職員の服務規律、消費生活センター、集会所問題、建築基準施行令に基づく建築物、健都アライアンス棟の費用負担等、質問しています。詳しくは、いそがわゆかブログや吹田市議会平成30年2月定例会議事録等をご覧ください。

<5月定例会の日程予定>

5月31日(木)　提案説明
6月6日(水)～8日(金)　役員改選
6月15日(金)～20日(水)　一般質問
6月20日(水)～26日(火)各常任委員会
6月29日(金)
予算常任委員会（総括質疑・討論・採決）
7月4日(水)　討論・採決

6月定例会の**一時保育**対象日は、**6月15日～20日**の予定です。申し込みは対象日の3日前まで。詳しくは議会事務局(TEL：06－6384-2644)までお問い合わせください。

なお、**手話通訳派遣**についても議会事務局（FAX：06－6338－0920）までお問い合わせください。

平成30年２月議会の主な議案・意見書採決表（抜粋）

以下、賛否の分かれた条例議案・意見書(抜粋)です。　**○：賛成　×：反対　退：退席　欠：欠席**

1	吹田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	賛成２５：反対１０：退席０	可決
2	吹田市立消費生活センター条例の一部を改正する条例の制定について	賛成３４：反対　１：退席０	可決
3	平成３０年度吹田市一般会計予算について	賛成３４：反対　１：退席０	可決
4	健都アライアンス棟整備・運営事業に係る普通財産の減額貸付けについて	賛成２５：反対１０：退席０	可決
5	消費税率１０％への引上げを中止するよう求める意見書	賛成１８：反対１７：退席０	可決

詳しい議論は、HP等をご覧ください。その他、「地方議員の年金復活に反対する意見書」については、平成23年に廃止された地方議員年金制度の既存支給者への給付の公費対応の問題と新たな年金制度の問題とは別の問題であり、反対案に肯定できるところもあるが、意見書の内容ではどちらとも判断できないため、いそがわは退席いたしましたが、可決されました。

		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
吹田いきいき市民ネットワーク	五十川有香	×	×	×	×	○	すいた市民ｸﾗﾌﾞ	梶川 文代	×	○	○	×	○	すいた創政会	馬場慶次郎	×	○	○	×	○
すいた市民自治	池渕佐知子	○	○	○	○	○	無所属ｸﾗﾌﾞ	生野 秀昭	○	○	○	○	×	日本共産党	山根　建人	○	○	○	×	○
吹田新選会	石川 勝	×	○	○	○	○	吹田翔の会	川本 均	○	○	○	○	×		倉沢　恵	○	○	○	×	○
	後藤 恭平	×	○	○	○	○		澤田 雅之	○	○	○	○	×		竹村　博之	○	○	○	×	○
	足立 将一	×	○	○	○	○		山本 力	○	○	○	○	×		塩見みゆき	○	○	○	×	○
公明党	浜川　剛	○	○	○	○	×	自由民主党絆の会	泉井　智弘	○	○	○	○	×		柿原　真生	○	○	○	×	○
	矢野伸一郎	○	○	○	○	×		澤田　直己	○	○	○	○	×		玉井美樹子	○	○	○	×	○
	井上真佐美	○	○	○	○	×		白石　透	○	○	○	○	×		上垣　優子	○	○	○	×	○
	野田　泰弘	○	○	○	○	×		里野　善徳	○	○	○	○	×	大阪維新の会	井口　直美	×	○	○	○	○
	吉瀬　武司	○	○	○	○	×		藤木　栄亮	議長						橋本　潤	×	○	○	○	○
	小北　一美	○	○	○	○	×		奥谷　正実	○	○	○	○	×		斎藤　晃	×	○	○	○	○
	坂口　妙子	○	○	○	○	×		松谷　晴彦	○	○	○	○	×		榎内　智	×	○	○	○	○

《会計報告（平成３０年１月～３月）》

	（円）	1月	2月	3月
収入	報酬	650,000	650,000	650,000
	年末調整等	183,899	0	500
	合計	833,899	650,000	650,500
支出	所得税	56,470	56,470	56,470
	住民税	67,700	67,700	67,700
	国民年金	16,840	16,840	16,840
	国民健康保険	73,000	73,000	73,000
	互助会会費	6,500	6,500	6,500
	会費	1800	1,200	1,200
	生活費	300,000	300,000	300,000
	事務所活動費	311,589	128,290	128,790
	合　計	833,899	650,000	650,500

事務所活動費内訳		（円）
収入	1月-3月合計	568,669
	前月繰越金	3,724,792
	合計	4,293,461
支出	事務所家賃等	257,124
	水光熱費	29,713
	通信費	39,408
	印刷費	243,150
	活動費	24,600
	交通費	51,152
	事務雑費	36,217
	人件費	78,000
	合　計	759,364
繰越金		3,534,097

※吹田市議会では、平成28年度交付分から、全会派の収支報告書・会計帳簿・支払伝票・領収書等をＨＰにて公開しています。

平成30年（2018年）度も市民目線で市政を考える!!『**吹田いきいき市民ネットワーク**』をよろしくお願いします。